第１回　一橋大本番レベル模試　地理

解答・解説・採点基準

全３問　120 分　150 点満点

Ⅰ（50 点）

採点基準

問１（基準の合計 30 点→15 点満点）

＊　海外送金の割合が国によって異なる理由（基準の合計 25 点→15 点満点）

〔海外送金の割合が高い国の特徴〕所得水準が低い　3 点

- 「所得水準」は「(一人当たり）国内総生産」でも可

〔所得水準が低い国の特徴①〕輸出品が乏しい　3 点

- 「輸出額が少ない」「輸出品が安価である」などでも可

〔所得水準が低い国の特徴②〕農業国である　3 点

- 「産業の中心が農業である」などでも可

〔所得水準が低い国の特徴③〕農村部で失業率が高い　3 点

- 「雇用が少ない」などでも可

〔海外送金の割合が低い国の特徴〕所得水準が高い　3 点

- 「所得水準」は「(一人当たり）国内総生産」でも可

〔所得水準が低い国の特徴〕エネルギー資源が豊富である　4 点

- 「エネルギー資源」は「石油」「天然ガス」など具体的な例を挙げても可

〔経済格差の原因①〕エネルギー資源の偏在　3 点

- 「エネルギー資源」は「石油」「天然ガス」など具体的な例を挙げても可

〔経済格差の原因②〕農村部における失業率の高さ　3 点

- 所得水準が低い国の特徴③で加点している場合加点はしない

＊「ある国」からの送金が多い理由（基準の合計 27 点→15 点満点）

〔「ある国」に当てはまる国〕ロシア　4 点

- 誤っている場合は以降の得点を与えない

〔出稼ぎが多い理由①〕賃金が高い　3 点

〔出稼ぎが多い理由②〕ビザが不要である　3 点

- 「行き来が自由である」「就労に許可が不要である」などの表現も可

〔出稼ぎが多い理由③〕（②の理由）ロシアと中央アジア諸国は独立国家共同体に加盟している 3 点

- 「独立国家共同体」は CIS も可

〔出稼ぎが多い理由④〕文化的に近い　3 点

〔出稼ぎが多い理由⑤〕（④の具体例）言語的な障壁が低い　3 点

- 「ロシア語圏である」なども可

〔出稼ぎが多い理由⑥〕（④の具体例）社会基盤／精神性／生活様式が類似している　2 点

〔出稼ぎが多い理由⑦〕ロシアへの出稼ぎを促進するネットワークが発達している　2 点

〔出稼ぎが多い理由⑧〕ロシアでは賃金が上昇傾向にある　2 点

〔出稼ぎが多い理由⑨〕ロシアでは労働者が不足している　2 点

問 2（基準の合計 60 点→20 点満点）

＊　アルマトイ市における出稼ぎ労働者の位置づけ（基準の合計 27 点→24 点満点）

〔アルマトイ市の特徴①〕商業・金融・文化・科学などが集積している　4 点

- 中央アジアにおける中心地のひとつであることが示されていれば可

〔アルマトイ市の特徴②〕高技能専門職に就く人が多い　4 点

- 「高技能専門職」は「知識産業」などでも可
- 「熟練労働者」「高度人材」が多いなどでも可

〔出稼ぎ労働者の特徴①〕多くが単純な労働に従事する　4 点

- 「単純な労働」は「非熟練労働」「高度な技術を必要としない仕事」などでも可
- 「非熟練労働者が多い」などでも可

〔出稼ぎ労働者の特徴②〕安価な労働力である　4 点

- 「賃金が低い労働に従事する」などでも可

〔出稼ぎ労働者の特徴③〕供給が豊富である　3 点

〔国内労働者の特徴〕安価で単純な労働を忌避する 4 点

- 「賃金が低い労働に従事する」などでも可

〔出稼ぎ労働者の位置づけ①〕高技能専門職の下支えをしている　3 点

〔出稼ぎ労働者の位置づけ②〕安価で単純な労働における補充要員である　3 点

＊　職種で②を選択した場合（基準の合計 7 点→6 点満点）

- 職種で⑩を選択した場合とは重複して点を与えない

〔職種〕②　4 点

〔アルマトイ市の特徴〕サービス労働分野における需要が高まっている　3 点

＊　職種で⑩を選択した場合（基準の合計 32 点→30 点満点）

- 職種で②を選択した場合とは重複して点を与えない

〔職種〕⑩　　4 点

〔アルマトイ市の特徴①〕経済活動の中心である　4 点

- 「経済活動」は「商業」などでも可

〔アルマトイ市の特徴②〕（大きな）市場が存在する3 点

〔アルマトイ市の特徴③〕周辺諸国のさまざまな産品が集積する　3 点

〔アルマトイ市で盛んな交易〕シャトル交易　3 点

〔シャトル交易の背景〕（二国間で）物価が異なる　3 点

〔シャトル交易の背景の理由〕貿易政策が異なる　3 点

〔シャトル交易の特徴①〕（小規模な）個人事業である　3 点

〔シャトル交易の特徴②〕独立後の不況で台頭した 3 点

〔シャトル交易の特徴③〕多数の雇用を生む　3 点

問 3（基準の合計 22 点→15 点満点）

〔輸送の特徴①〕（隣国以外との陸路の貿易では）複数回の税関手続きが必要である　3 点

- 「税関手続き」は「税関の通過（通関）」「関税の支払い」も可

〔輸送の特徴②〕（陸路での貿易は）輸送時間が長い　3 点

〔輸送の特徴③〕（陸路での貿易は）輸送費用が高い　3 点

〔輸送の特徴④〕（陸路での貿易は）経由国の政情／経由国との外交関係に影響を受ける　3 点

- 「政情」は「治安」「インフラ」も可

〔輸出産業の育成に必要なもの①〕国際／価格／市場競争力を持たせる　2 点

〔輸出産業の育成に必要なもの②〕空路による貿易（額）を増やす　2 点

〔産業の制約①〕（産業育成のためには）低い生産コストで生産する必要がある　3 点

- 「人件費／原価率を下げる必要がある」などの表現も可

〔産業の制約②〕（産業育成のためには）高付加価値な製品を生産する必要がある　3 点

Ⅱ（50 点）

採点基準

問 1（基準の合計 16 点→12 点満点）

〔図表の読みとり〕①　　3 点

〔アメリカの貨物輸送の特徴①〕パイプラインの利用が多い 2 点

〔①の理由〕化石燃料の輸送に適している　3 点

- 「化石燃料」は「天然ガス」「原油」など具体的なものでもよい

〔アメリカの貨物輸送の特徴②〕鉄道輸送が多い　2 点

〔②の理由〕大陸横断鉄道が利用されている/古くから鉄道網が発達している　3 点

〔EU の貨物輸送の特徴①〕海運の利用が多い　2 点

〔①の理由〕　地中海や北海が利用されている　3 点

「海運を通じて他国への移動が容易」でも可

〔EU の貨物輸送の特徴②〕内水輸送の利用が多い　2 点

〔②の理由〕運河が発達している　3 点

問 2（基準の合計 16 点→16 点満点）

〔トラックドライバーの特徴①〕労働時間が平均よりも長い　2 点

「平均よりも」に準ずる表現がなければ 1 点減点

〔トラックドライバーの特徴②〕年収が平均よりも低い　2 点

「平均よりも」に準ずる表現がなければ 1 点減点

〔トラックドライバーの特徴③〕時給が安い　2 点

時間当たりの給料という表現でなければ不可

〔A と関連する社会的な要因①〕A の市場規模の拡大3 点

- 「市場規模」は「販売網」「流通販路」などでも可

〔A と関連する社会的な要因②〕価格競争/コストカットの激化　3 点

〔A と関連する社会的な要因③〕C の高騰　3 点

「高騰」は「価格上昇」「費用増」などでも可

〔B と関連する社会的な要因①〕ジャストインタイムの普及　3 点

- 「普及」は「利用拡大」などでも可

〔B と関連する社会的な要因②〕輸送効率の低下を生んでいる　3 点

B の普及について言及されていなければ加点しない

- B の普及について言及されていなければ加点しない

〔B と関連する社会的な要因③〕拘束時間が伸びる　3 点

- 「労働時間が伸びる」などでも可

問 3（基準の合計 24 点→12 点満点）

〔船舶や輸送機関の特徴①〕末端輸送が必要　　3 点

- 「末端輸送」は「ラストマイル」「直接目的地までの輸送が困難」などでも可

〔船舶や輸送機関の特徴②〕ターミナルで荷物を乗せ替える必要がある　　3 点

- 「貨物の積み替えの必要がある」などでも可

〔船舶や輸送機関の特徴③〕輸送に携わる人員が増える　　3 点

- 「人件費が増加する」「人手がかかる」などでも可

〔船舶や輸送機関の特徴④〕時間がかかる　3 点

- 「輸送の時間が伸びる」などでも可

〔図から読み取れる内容①〕ターミナルは沿岸部に集中している　　3 点

- 「大都市圏にしか見られない」でも可

〔図から読み取れる内容②〕山間部に人口密集地域が存在　3 点

- 「ターミナルから離れた地域」が存在でも可

〔図から読み取れる内容③〕

〔⑤〕外交関係に影響を受ける　　3 点

〔①〕低い生産コストで生産する必要がある　　3 点

- 「原価率を下げる必要がある」などでも可

〔②〕高付加価値な製品を生産する必要がある　　3 点

- 「高付加価値」は「高く売れる」「高価」でも可

Ⅲ（50 点）

採点基準

問 1 （基準の合計 33 点→19 点満点）

＊　1970 年代のサウジアラビアにおける人口増加の要因（基準の合計 33 点→12 点満点）

〔時代背景①〕原油価格が上昇した　　3 点

〔時代背景②〕石油産業の国有化を達成した　　2 点

〔時代背景③〕（①の理由）OAPEC が石油の減産を主導した　3 点

〔時代背景④〕（①の理由）イランの石油輸出が滞った　　3 点

〔時代背景⑤〕（③の背景）第四次中東戦争におけるイスラエル支持国への OAPEC による抗議　3 点

〔時代背景⑥〕（③の背景）エジプト＝イスラエル平和条約への OAPEC による抗議　　2 点

〔時代背景⑦〕（④の背景）イラン革命の発生　　3 点

〔時代背景の結果①〕石油産業における収入が大幅に増加した　　3 点

〔時代背景の結果②〕増加した収入を活用してインフラ整備が進められた　　3 点

〔人口増加の要因①〕外国人労働者を受け入れた　3 点

- 「出稼ぎ労働者」でも可

〔人口増加の要因②〕（①の理由）建設業において労働力が不足した　3 点

＊　1950～60 年代のイスラエルにおける人口増加の要因（基準の合計 18 点→9 点満点）

〔時代背景①〕イスラエルが建国された　　3 点

〔時代背景②〕（①の要因）シオニズム運動が急速に高まっていた　　3 点

〔人口増加の要因①〕ユダヤ人が流入した 3 点

〔人口増加の要因②〕（①の理由）ユダヤ人は欧州で迫害されていた　3 点

〔人口増加の要因③〕（①の理由）ユダヤ人が周辺諸国で生活することが難しくなった 3 点

〔人口増加の要因④〕（③の背景）イスラエルは周辺諸国と対立していた　　3 点

＊　1980～90 年のイスラエルにおける人口増加の要因（基準の合計 21 点→12 点満点）

〔時代背景①〕ソ連において改革が進んだ　3 点

- 「（ソ連において）ペレストロイカが行われた」でも可

〔時代背景②〕ユダヤ人とパレスチナ人の対立が深刻化した 2 点

- 「（第 1 次）インティファーダが起きた」でも可「情報公開が進んだ」でも可

〔時代背景③〕（①の具体例）グラスノスチが行われた　　2 点

- 「情報公開が進んだ」でも可

〔時代背景の結果①〕（②の結果）労働力が不足した　　2 点

〔時代背景の結果②〕（③の結果）ソ連における出国制限が緩和された　　3 点

〔時代背景の結果③〕（④の結果）ソ連における反ユダヤ言論の規制が解除された　　2 点

〔時代背景の結果④〕（①の理由）ユダヤ人がパレスチナ人を雇用できなくなった　2 点
〔人口増加の要因①〕ユダヤ人が流入した　3 点
〔人口増加の要因②〕外国人労働者を受け入れた　2 点

- 「出稼ぎ労働者」でも可

問 2 （基準の合計 42 点→19 点満点）

＊　気候条件・地理的特徴（基準の合計 15 点→12 点満点）

〔オランダの気候条件①〕1 年を通して日射量が少ない　3 点

- 1 年中であることが表現されていない場合 2 点
- 「降水が多い」としている場合 2 点

〔オランダの気候条件②〕夏は冷涼である　3 点
〔オランダの地理的特徴①〕（①と②の理由）大西洋に対して偏西風の風下に位置する 3 点
〔オランダの地理的特徴②〕　干拓地が国土の大部分を占める　2 点
〔イスラエルの気候条件①〕降雨が少ない　3 点

- 「降水量が少ない」「乾燥している」等の表現も可

〔イスラエルの気候条件②〕（①の理由）気候が亜熱帯高圧帯に規定されている　3 点

＊　高い農業生産性の理由（基準の合計 38 点→18 点満点）

〔理由①〕農業の効率化が行われている　3 点
〔理由②〕積極的な研究開発が行われている　3 点
〔理由③〕（①の具体例）オランダでは機械化が進められている　2 点
〔理由④〕（①の具体例）オランダでは栽培の大規模化が進められている　2 点
〔理由⑤〕（③・④をまとめて）オランダでは生産コストの低減が行われている　2 点

- ③・④で加点している場合は加点しない

〔理由⑥〕（③の具体例）コージェネレーションシステムの導入が進んでいる 2 点

- 「効率的な熱利用が行われている」も可

〔理由⑦〕（③の具体例）ロボットの導入が進んでいる　2 点
〔理由⑧〕（①の具体例）オランダでは生産者間での技術共有が行われている 2 点
〔理由⑨〕（②の具体例）オランダでは企業・研究機関・政府が協働して技術開発を行っている 2 点

- 「産学連携が行われている」も可

〔理由⑩〕（⑨技術開発の具体例）高収量品種が開発されている　3 点
〔理由⑪〕（⑨技術開発の具体例）多収技術が開発されている　3 点
〔理由⑫〕（①の具体例）イスラエルでは先進的な生産システムが実用化されている　2 点
〔理由⑬〕（②の具体例）イスラエルでは大学や研究機関に援助が行われている　2 点
〔理由⑭〕（⑫先進的なシステムの具体例）イスラエルでは生活排水が再利用されている　2 点
〔理由⑮〕（⑫先進的なシステムの具体例）イスラエルでは海水淡水化が行われている 3 点

〔理由⑯〕（⑫先進的なシステムの具体例）イスラエルでは点滴灌水が行われている　3 点

- 「点滴灌漑」も可
- 灌漑のみに言及している場合は 2 点

＊　輸出相手国の違い（基準の合計 15 点→12 点満点）

〔オランダの輸出先①〕オランダは近隣諸国に輸出をしている　3 点

- 「ヨーロッパ諸国」も可

〔オランダの輸出先②〕（①の理由）近隣諸国は大消費地である　3 点

〔オランダの輸出先③〕（①の理由）オランダに近接している　2 点

- ①で「近隣諸国」を加点されている場合は加点しない

〔イスラエルの輸出先①〕イスラエルは経済規模の大きい国に輸出をしている　3 点

- 「GDP が高い」などの表現も可

〔イスラエルの輸出先②〕遠方の地域に輸出をしている　3 点

問 3 （基準の合計 15 点→12 点満点）

〔利点①〕研究開発は経済を案活性化させる　3 点

- 「経済を活性化」させる内容であれば可

〔利点②〕（①の理由）新製品を生み出す　3 点

- 製品は「サービス」も可「経済を活性化」させる内容であれば可

〔利点③〕研究開発は経済的な利益をもたらす　3 点

〔利点④〕（③の理由）特許使用料を獲得することができる　3 点

〔利点⑤〕特許の輸出先に影響力をもたらすことができる　3 点